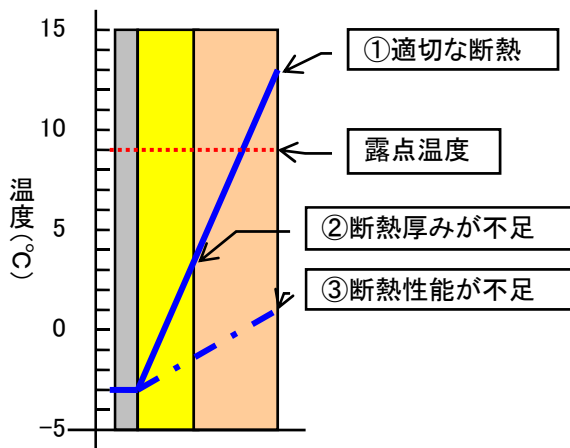


2007年9月14日発行

ご存知ですか? ホンパネルのいろいろ 適切な裏打ち材を使わなければ結露はふせげません!

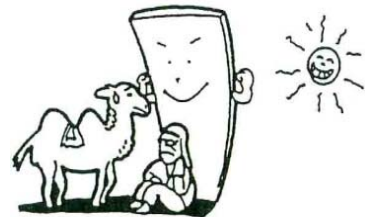


①表面結露を防ぐには、室内の表面温度を露点(空気中の水蒸気が水滴に変わり始める温度)よりも高くしなければなりません。

②裏打ち材が薄かったり、③厚くても断熱性能の悪い裏打ち材では表面温度が低いため結露を防止できません。

適切な断熱性能のある裏打ち材を、適切な厚みで使用することが必要です!

場所	外気温	無断熱	吹付ひる石 3mm	ケイカル板 6mm	ホンパネル		
					7mm	10mm	20mm
札幌	-7.7	×	×	×	×	○	○
仙台	-2.1	×	×	×	○	○	○
東京	2.1	×	×	×	○	○	○
名古屋	0.5	×	×	×	○	○	○
大阪	2.5	×	×	×	○	○	○
福岡	3.2	×	×	×	○	○	○



- 表面結露が発生する場合を「×」、発生しない場合を「○」で表した。
- 外気温は各都市の1月の最低気温(気象庁による1971~2000の平均値)、室温は20°C/50%で一定とした。
- 室内側は各種裏打ち材の現わしとした時の比較例ですから、内装の種類や厚みによっては必ずしも結露が発生しない場合もあります。

アラカルト

~断熱材の豆知識!~



【熱伝導率】熱伝導率λは、厚さ1mの板の両端に1°Cの温度がある時、その板を通して、1時間に流れる熱量をいいます。(数値が低いほど良い)

【熱抵抗値】熱抵抗値Rは、使用される厚さにおける熱抵抗量を示す値です。
「材料厚さ÷熱伝導率」厚さがあるて、熱伝導率が小さい材料が良い。